

第1節 構想の推進体制と各主体の役割

本構想の基本理念を実現させるためには、まちづくりの中心となる主体である三和町住民の自主性を尊重しながら、地域経済の中心となる関係機関・団体等や三和地区外の人とのつながりなど、三和町の持続的発展・活性化のための施策を積極的に推進していく必要があります。

本構想の推進にあたっては、三和町住民、関係機関・団体、三和地区外の人等の各主体との連携・協力により、各種施策を推進していくこととします。

1. 三和町住民に期待する役割

ふるさと「三和」に興味を持ち、それぞれがちょっとずつ前向きな行動を行い、その一つひとつの行動が集まることで、三和町の持続的発展・活性化がなされると信じています。性別や世代にとらわれず、今、三和町に住む一人ひとりが、三和町の活性化に中心的な役割を果たすことを期待します。

2. 関係機関・団体に期待する役割

三和町商工会などの経済関係団体、福島さくら農業協同組合やいわき市森林組合などの農林業関係団体、三和小中学校や三和地区各保育所など教育機関等の各団体・機関、三和町内の11行政区には、三和町住民や行政との連携を強化し、三和町の持続的発展・活性化に主体的な役割を果たすよう期待します。

3. 三和地区外の人に期待する役割

三和地区外の人には、中山間地域の持つ役割を十分に理解し、三和町に積極的に親しみ、魅力の発信者となっていただくよう期待します。また、三和町出身者にはふるさとに戻ってきてくれること、三和町出身ではない人には興味を持ってもらい訪れてくれること、住んでくれることを期待します。

4. 行政に期待する役割

国・福島県・いわき市の各行政機関には、三和町をはじめとして、市内中山間地域の振興を図るため、それぞれが密接に連携し、効果的な対策を推進していただくよう期待します。さらに、いわき市については、各部局において策定した計画等に基づき、三和町をはじめとした中山間地域に関する予算を十分に確保し、より一層、市内中山間地域に根差した事業を充実していくよう期待します。

5. 三和町地域振興協議会の役割

三和町の目指すべき姿の実現に向けて、行政及び関係機関・団体と連携を図りながら、当該構想を中心として、三和町のためのアイデアの実行をバックアップし、各種事業を積極的に推進します。また、三和町に住む人たちに対し、三和町地域振興協議会が果たしている役割について十分に広報・発信を行い、理解を深めていただくよう努めます。

さらに、法人格の取得等により組織の信頼性と透明性を高め、寄付や助成金などの獲得を積極的に行い、経済的基盤を拡充することで、当協議会の体制強化を図っていくよう努めます。

第2節 構想の進行管理

本構想の基本理念を実現するため、毎年度、PDCA サイクル（計画 Plan、実行 Do、評価 Check、改善 Action）により、見つかった改善点を次の年度の施策、さらには次期構想につなげ、本構想を継続的に改善させながら、施策の推進を図っていきます。

また、その評価（Check）を、三和町地域振興協議会総会において実施することとし、構想の進捗状況を定期的に確認できるようにし、その実施状況の点検と実施した施策の成果を評価し、次の施策への展開を改善することに併せ、社会情勢の変化に対応していくため、国・県・市の動向や施策展開等を構想に反映させていくなどのフォローアップを行います。

